

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,159.85	4,151.65
Silver	60.920	-
Platinum	1,701.90	1,727.35
Palladium	1,185.95	1,193.95

Precious Metal

金：上昇 銀：上昇 プラチナ：下落 パラジウム：上昇

貴金属市場は続伸した。8月コアPCE価格指数が市場予想を下回り、FRBによる追加利上げ観測がやや後退したことが買い材料となったが、上昇幅は限定的だった。米10年債利回りは一時5.34%まで上昇した後に5.24%へ低下したものの、依然として高水準にあり、金の上値を抑えた。また、原油市場は上昇した。米紙WSJが米国による中東への空母打撃群追加派遣の可能性を報じたことで、米・イラン関係の緊張再燃が意識されている。インフレ再加速への警戒感には完全に後退していない。市場では追加利上げ観測そのものよりも、長期金利が高止まりするかどうかへの関心が高まっている。

FX

ドル円：上昇 ユーロドル：下落

為替市場ではドル円が上昇した。PCE発表後は利上げ観測の後退を受けて一時156円台半はまで下落したものの、その後はドル買いが優勢となり157円台後半まで値を戻した。背景にはフランスの財政問題を巡る懸念から安全資産としてドルが買われたことがあり、ドル指数は約3か月ぶりの高水準を記録した。一方で、ニューヨーク連銀のウィリアムズ総裁に続き、ジェファーソンFRB副議長も追加判断にはさらなるデータが必要との認識を示しており、市場が織り込む10月利上げ確率は低下した。ただ、景気指標は総じて底堅く、利上げ観測が完全に後退したわけではないことからドルの下値は限定的となった。ユーロドルはユーロ売り・ドル買いの流れを受けて軟調に推移した。

ドル円：158.09 ユーロドル：1.1244

Source: みんなかぶ

Source: CFTC

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。